

体験しよう 備えよう 障害者の防災を考える集い

さくらピア 減災学習 2024

災害時の

お口の健康を 考えよう！



2024年1月1日に能登半島地震が起き、被災地ではまだ復興が遅々として進まない状況に心が痛みます。8月には、南海トラフ地震臨時情報が発表されました。全国各地の豪雨災害に加え、酷暑の夏が私たちの日常生活にたくさんの不便や不安を強いてきました。いつもの生活が送れている日々感謝しつつ、今年も自分にできる備えについて考えてみましょう。

2024年9月29日(日)午前10時～12時

さくらピア 3階 大会議室

≪ スケジュール ≫

▼09:30 受付開始 (@3階 大会議室)

▼10:00 **開会**

主催者あいさつ 豊障連副会長 袴田 安子

▼10:05 ①災害と向き合う一人の歯科医師として

講師：豊橋市歯科医師会 副会長 近藤 裕之 さん

▼10:45 **質疑応答**

▼10:50 休憩・準備

▼11:00 ②歯科衛生士さんによる指導

講師：愛知県歯科衛生士会三河東部支部
支部長 岩瀬 賀恵さん
災害対策担当役員 平塚 紗絵さん



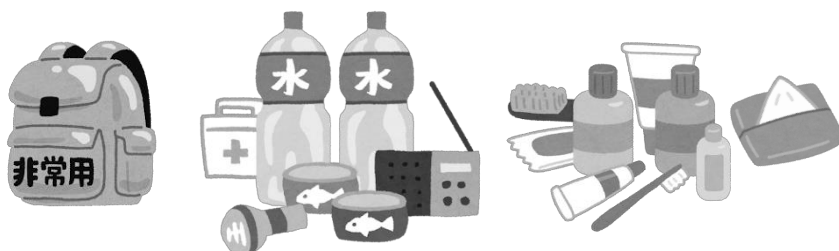
▼11:35 **質疑応答・アンケート記入**

▼11:40 **避難訓練**

大会議室から桜ヶ丘公園へ避難し、初期消火訓練を行います。

講師：(株)常友保守センター

▼11:50 **閉会・解散**



さくらピア避難所体験のあゆみ 2009～2024

体育館で1泊2日

2009 ①	東海豪雨被災体験 「こどもはダウン症、母は耳が聞こえない」 地震体験車 防災設備確認ラリー	プライベート間仕切り組み立て実演 防災グッズ紹介・豊橋市の避難所状況 障害者の防災を考えるグループワーク	
2010 ②	「阪神・淡路大震災、その時知的障害者は…」 地震体験車	防災紙芝居「おそろしい台風」 手作り防災グッズ紹介	
2011 ③	応急手当講習「三角巾の使い方」 はしご車 東日本大震災	そのとき 私たちは どう動くのか JDF(日本障害フォーラム)の活動からみえてきたもの 南三陸町視察報告	
2012 ④	「災害救助最前線」自衛隊講演 防災なるほどクイズ 九州北部豪雨 カレー炊き出し体験	防災講話 夜の避難訓練	報告集『体験しよう備えよう 避難所体験の取組』発行
2013 ⑤	「逃げ遅れる人々」映画上映 パッククッキング 煙体験ハウス・地震体験車	ちょっと拝見みんなの非常持ち出し袋 夜の避難訓練	第18回防災まちづくり大賞 総務大臣賞
2014 ⑥	「地域防災と障害者」消防団講演 車いすダンスSHOW&逃げましょう 煙体験ハウス	防災ラジオドラマ作成 平成26年度防災ラジオドラマコンテスト 最優秀賞	平成26年度防災功労賞 内閣総理大臣賞
2015 ⑦	防災ラジオドラマに書ききれなかった思い 防災手話体験 関東・東北豪雨	防災レクリエーション 防災じゃんけん・新聞紙でスリッパ	
2016 ⑧	講演 あのとこのこと 「気仙沼避難所運営38日間の生活」 熊本地震 防災教育チャレンジプラン 防災教育大賞	講演 これからのこと 「こども・障害者・高齢者の命を守る備え」 あそ防災 じゃんけん・釣りゲーム 防活ひろば・避難所GO!	親子防災① 防災頭巾 防災手話 防災タイム①



マンガ『障害者が避難所に来たら』発行

災害ボランティアと合同訓練

2017 ⑨	① 伝えて～避難・報告訓練 さくらピアからあいトピアへ 九州北部豪雨	② 地域で～ 避難所開設レイアウト実習	③ つながって 防活ミーティング 地域ごとで話し合い	親子防災② 防災頭巾 視覚障害者体験 防災タイム②
2018 ⑩	① ハートを伝える 避難・報告訓練 大阪府北部地震 北陸道胆振東部地震	② 備えを学ぶ 講演「災害時に役立つ薬の話」 西日本豪雨	豊橋でも 台風24号の影響で 大停電が...	親子防災③ 防災折り紙 知的障害者とは 防災タイム③

みんなで協力する地域づくり

2019 ⑪	防災運動会 ①非常食配達ゲーム ②大声コンテスト ③防災釣りゲーム ④わっしょいリレー	活動紹介タイム 防災グッズ紹介(豊橋防災VCの会) 避難所絵カード・防災手話(豊橋手話ネットワーク) 防災企画のヒント(さくらピア)	 親子防災④ ペットボトルランタン ポッチャ体験 防災タイム④
-----------	---	---	---

新しい避難様式

2020 ⑫	①災害時の地域助け合いを進めよう 新型コロナウイルス感染症 ②避難所のトイレ事情	親子防災⑤ 発達障害とは ポッチャ体験 防災タイム⑤
2021 ✕	※「3.11を忘れない集い」で実施 ①今すぐ防災!災害まったなし! ②応急手当ワンポイントレッスン 新型コロナウイルス感染症	※感染拡大防止のため、 避難所体験・防災タイムは 中止 親子防災⑥ 防災手話 指文字缶バッジ作り
2022 ⑬	①川について考えよう 新型コロナウイルス感染症 ②災害にも役立つソロキャンプの知恵	親子防災⑦ 親子で防災対策 盲導犬の役割 防災タイム⑥
2023 ⑭	⑭ 食育防災を考えよう 台風2号による 6月豪雨	親子防災⑧ 車いす生活の話 防災ゲーム 防災タイム⑦
2024 ⑮	⑮ 災害時のお口の健康を考えよう 能登半島地震 南海トラフ地震臨時情報	親子防災⑨ 車いす探検 防災紙芝居 防災タイム⑧

さくらピア防災タイム2024まとめ

各グループの活動時間に実施

2024年9月1日（日）～14日（土）

午前11時30分・午後2時45分・午後8時の1日3回

●避難経路は、グループごとで確認

実施報告書より

参加団体 **56**グループ

合計 **520**名（障害者 197名・その他 323名）

何度も体験しているが、
他の避難経路も体験したい。

非常ドアが重たくて、
開けにくかった。

<防火扉なので、重いのです。>

アンケートが
歯の衛生についてだったので、
さっそく歯ブラシを
非常持出袋に入れます。

とっさの時は、
非常口の事を忘れてしまいそう。

8回目の防災タイム。

階段が難しい人は、一時的に避難するスペースがどの階にも複数力所あることを確認していただきました。

階段のライトがつかなかった
活動していると放送が聞こえにくかった。

<設備の不具合の指摘をいただき、
職員も、もしもに備えて改善します。>

駐車場で線をはみ出し
ている車があり、通り
にくかった。

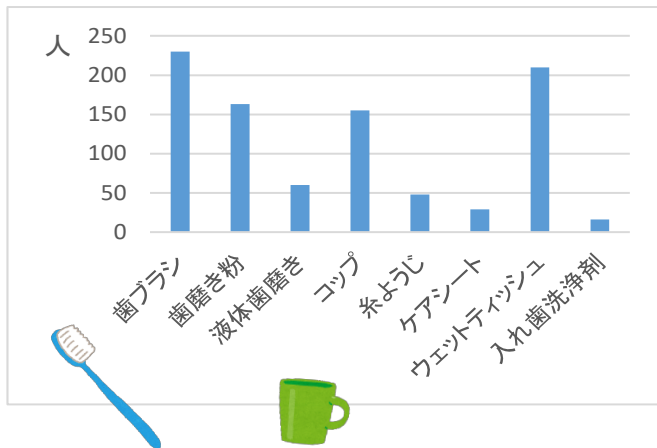
<何気ない行動が
いざという時
妨げになる。>

各階の避難スペースから、
避難する体験をしてみたい。

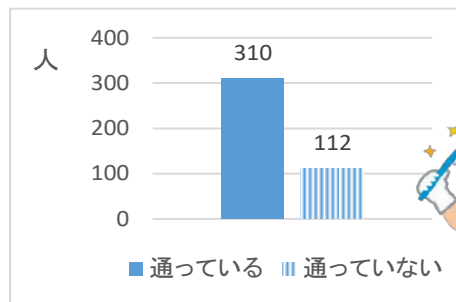
2024年度 さくらピア減災学習 事前アンケート まとめ

9月1日から2週間、425人の皆さんにご協力いただきました。

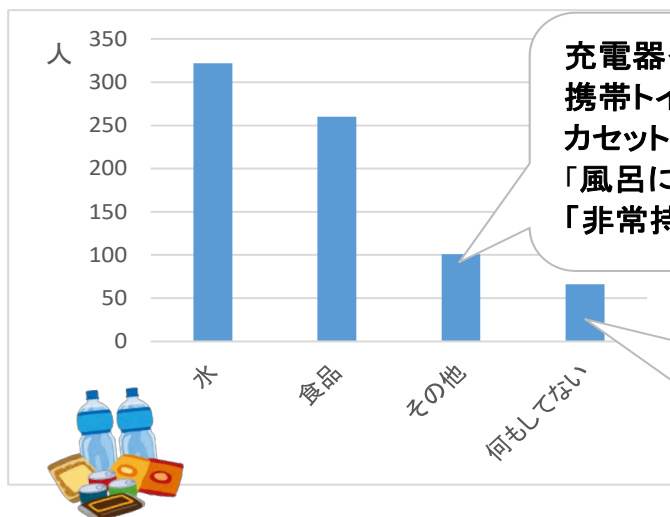
●非常持出袋に口腔ケア（口の衛生）に関する物がありますか？



●今、歯医者さんに定期的に通っていますか？



●南海トラフ地震 臨時情報（巨大地震注意）がでて、何か準備をしましたか？



充電器や電池など電気に関するもの、
携帯トイレやトイレットペーパーなど排泄に関するもの、
カセットコンロやボンベ、懐中電灯など照明、衣類
「風呂に水を張る」「ガソリン満タン」などの他
「非常持出の中身を確認した人」も多かった。

「万全だから何もしていない」人 多数

買いに行ったが、売り切れていた
混雑して買えなかったなどの意見も。

●減災について、知りたい事・心配な事は？

知りたい事

- ・ペットに関する情報
- ・津波の事前避難について
- ・災害後の公的な支援や助成金
- ・AEDの使い方

心配な事

- ・避難所や自宅避難の生活
トイレ、食事や水の確保、避難する生活が続く事
家族の事
- ・障害理解 / 手助けがあるか
聞こえない・見えない・車いす
- ・備蓄品
準備に費用が掛かる・期限の管理
- ・連絡手段や情報入手



障害のある利用者ら
訓練で避難経路確認
豊橋の福祉会館

9月の「防災月間」に合わせて、豊橋市障害者福祉会館「さくらピア」（同市東新町）で、利用者を対象とした避難訓練「さくらピア防災タイム」が行われている。今月1～14日に1日3回実施。さまざまな障害がある利用者らが災害時の避難経路を確認している。防災タイムは毎年この時期に実施しており8回目。

いつ起こるか分からない災害を、普段から考えてもらうことに取り組んでいる。

11日午前の訓練では、視覚障害者やヘルパーら約50人が参加。訓練開始の合図に合わせ、利用中の部屋からエレベーターを使わず非常階段で1階ロビーに避難した。豊橋視覚障害者福祉協会の柘植康守会長（62）は「避難経路は普段使わないので、段差で転んでしまう

非常階段を使って1階のロビーに集まった利用者ら＝豊橋市東新町の市障害者福祉会館「さくらピア」で



可能性もある。定期的な訓練で意識も高まる」と話した。

「さくらピア」には、聴覚障害者に視覚情報で避難を呼びかける回転灯などがある。本田栄子事務長（66）は「生活の一部に災害がある。日々の積み重ねが大切」と強調した。

「さくらピア」では、今月29日午前10時～正午、災害時の口腔ケアについて考える

学習会を開く。参加無料だが事前申し込みが必要。豊橋市東新町05332（5）31533

2024年9月12日(木) 中日新聞

2024年9月15日(日) 東愛知新聞

経路確認 自分たちで避難

豊橋「さくらピア」職員と利用者学習 意識高く防災タイム

豊橋市障害者福祉会館「さくらピア」は今月1日から14日まで、恒例の「防災タイム」を設けた。利用者が避難訓練を体験し、館内の避難経路などを再確認した。

【田中博子】



「防災タイム」で避難訓練に参加した利用者ら＝さくらピアで

に頼らず、自分たちだけで避難経路を確認しながら1階ロビーに集まる。体育館で運動中の団体や階上の部屋にいたグループが速やかに移動。参加者は気付いたことを職員に報告したり、避難経路途中にある待機場所を教わったりしていた。

「さくらピア」では29日に「減災学習」を開くため、訓練後には事前アンケート調査も実施。避難時の口腔ケアや、8月8日の南海トラフ地震臨時情報発表後の動向について質問に答えた。「防災タイムも8回目。参加者も職員も気づきがある。皆さん意識を高く持っている」と職員は話す。減災学習の問い合わせはさくらピア（05332・5331533）へ。

施設は豊橋障害者（児）団体連合協議会が運営。毎秋、防災の体験会や学習会を開くほか、9月の2週間を「防災タイム」として避難経路などの安全を職員と利用者が考える機会を設ける。今年は13日までに延べ52団体476人が参加した。一日3回訓練放送を流し、利用者は職員の誘導

～ おわりに ～

本日は、第15回さくらピア減災学習～障害者の防災を考える集い～にご参加いただきありがとうございました。今回は、「お口の健康を考えよう」がテーマのお話で、災害時でも口の中を清潔に保つことが体の健康に大きく影響することがわかりました。事前アンケートでは、「口の衛生は見落としていた」という意見が多くあり、この学習会がみなさんの今後に役立つことを願っています。

災害が起きて元の生活に戻るまで時間がかかることでしょう。小さなことでも自分でできる備えをしておくことが、家族やみんなの安心安全につながります。今日学んだことをぜひご家族や友人、周りの方にお伝えいただければ幸いです。

※追記

このプログラムを準備している9月21日に、また能登に豪雨災害が起きました。被災地の方々に心からお見舞い申し上げます。

昨年6月には、豪雨によりさくらピア体育館の浸水被害がありました。駐車場側の防水工事が今年5月に完了、8月末の台風にも耐えることができ、少しほっとしています。しかし、台風シーズンはまだこれからです。皆さん、備えてくださいね。

「体験しよう 備えよう 障害者の防災を考える集い」

2024/09/29

みんなのコミュニケーション

10/12(土)～ (全3回)

pm1:30～4:00





トワイライトライブ

10/27(日) pm3:00～4:30

～谷村新司さんを偲んで～

アリスの名曲を♪

 さくらピア (豊橋市障害者福祉会館) 

〒440-0812 豊橋市東新町15番地

毎週金曜日更新!

TEL: (0532) 53-3153 FAX: (0532) 53-3200

E-mail: sakurapia@hosyoren.jp HP: <http://hosyoren.jp/sakurapia/>

開館: 午前9時～午後9時 休館: 月曜日、祝日 (月曜日が祝日の場合は翌日)